



みむろの風Ⅱ

八代市立第八中学校
令和8年5月15日
第2号 文責 坂本太郎

学校教育目標「生徒の夢を育み、生徒と地域の未来を創造する学校」

授業参観・学年懇談会・PTA総会 お世話になりました!

4月24日(金)に授業参観、学年懇談会、PTA総会、部活動育成会総会を行いました。新年度となり新しい学級での初めての授業参観は、1年生は国語、2年生は理科、3年生は保健体育と担任の授業を行いました。授業を参観されてお子様の様子はいかがだったでしょうか。特に、1年生は中学校に入学して最初の授業参観でした。小学校とはまた違った姿が見られたのではないのでしょうか。その後の学年懇談会、PTA総会、部活動育成会総会と長時間にわたり、ご参加いただきありがとうございました。



【1年国語「一行詩」】



【2年理科「原子について」】



【3年保体「国際大会の光と影」】

<学校教育目標>

生徒の夢を育み、生徒と地域の未来を創造する学校
～生徒一人一人の成長を実感できる教育活動を通して～

経営の方針

- ◆ 子どもファーストの視点
- ◆ チーム八中で取り組む
- ◆ 一人一人居場所のある学校
- ◆ 生徒の主体的な学びの推進
- ◆ ウェルビーイングな学校づくり

本年度の学校教育目標及び経営方針をPTA総会の中でお伝えしたところですが、改めて学校だよりを通してお知らせします。本年度の学校教育目標は見出しに記載しているとおり、昨年度に引き続き同じ目標にしています。生徒一人一人が中学校3年間で夢を持ち、夢実現に近づいていって欲しい、さらには郷土宮地の未来を担う人材になって欲しい。そのために必要な力を身に付けさせる学校でありたいという思いから、この学校教育目標を設定しています。経営方針についても少し

補足しておきます。「子どもファースト」とは、物事の判断基準を子どものためになるのか・ならないのかで判断すること、「チーム八中」とは、職員・保護者・地域が協働すること、「一人一人居場所がある」とは、いじめがなく安心して学校生活が送れること、「ウェルビーイングな学校づくり」とは、まずは職員がウェルビーイング(持続的な幸せ)な状態になっていることが必要で、その姿を見て幸せになる力を持った子供たちが育つと考えます。また、生徒にとって八中に通えて良かった。保護者にとって八中に通わせて良かった。職員にとって八中で働いて良かった。地域住民にとって八中は魅力ある学校だと思ってもらえる学校づくりを目指していきます。ご理解とご協力をお願いします。

こんな学校を目指します

- ・ 生徒：八中に通えて良かった
- ・ 保護者：八中に通わせて良かった
- ・ 職員：八中で働けて良かった
- ・ 地域住民：八中は魅力があるな

避難訓練(地震)と交通安全教室を実施しました!



自分自身で身の安全を守る行動訓練・学習として、4月14日(火)に地震による避難訓練を、4月17日(金)に交通安全教室を実施しました。避難訓練は、実践的な訓練とするために事前予告を行わず実施しました。給食の時間、この日はちょうど10年前熊本地震の前震があったことや避難経路を確認しておくことの重要性について放送で説明を行いました。帰りの会の途中で地震発生の放送を入れ訓練を行いました。また、交通安全教室では、八代地区交通安全協会、八代警察署の方々による指導の下、自転車の乗り方や安全確認の方法等について学んだ後、一人一人自転車に乗りながら確認をしました。今回の学習を通して、危険予測・危険回避能力を高めることにつなげてほしいと思います。

